allcinema

ギャスパー・ウリエル

Gaspard Ulliel

ガスパール・ウリエル

生年月日 1984/11/25
出身地 フランス／ブローニュ＝ビランクール
没年 2022/01/19

【バイオグラフィ】

■１９８４年、パリ近郊のブローニュ＝ビランクールに生まれる。父はスタイリスト、一方の母もファッションショーのプロデューサとして活躍。６歳の時にドーベルマンに襲われ左頬に出来たキズが今も残っている。１２歳の頃からテレビを中心に俳優としての経験を積む。高校卒業後はパリのサン・ドニ大学で映画学科を専攻し、本格的なスクリーン・デビューは０１年の「ジェヴォーダンの獣」。この時は小さな役に過ぎなかったが、それが名匠アンドレ・テシネ監督の目に留まり、彼が手がけた戦争ドラマ「かげろう」でヒロイン、エマニュエル・ベアールの相手役に大抜擢される。この作品で鮮烈な印象を残したウリエルは、一躍フランス期待の新星として大きな注目を集めるようになる。続いて世界的大ヒット作「アメリ」の監督・主演コンビが手がけた話題作「ロング・エンゲージメント」で準主役に起用され、作品のヒットと共にウリエルの知名度も世界的なものとなる。そして０７年、トマス・ハリス原作“ハンニバル”シリーズ最新作として大きな注目を集めたサスペンス大作「ハンニバル・ライジング」に主演、それまで名優アンソニー・ホプキンスが演じてきたレクター博士の青年時代という大役を見事に演じきり、映画の都ハリウッドにもその大きな第一歩を記すことに成功。モデルとの間に男児も生まれ、フランスの若手アクターとして今後さらなる活躍が期待されていたが２２年１月、家族と訪れたスキー場で別のスキーヤーと衝突。病院に緊急搬送されるも翌１９日に息を引き取った。享年３７歳。

【フィルモグラフィ】

今まで以上に、君を愛す（2022）	出演 :マチュー
トワイス・アポン・ア・タイム（2019～）	出演
愛欲のセラピー（2019）	出演
この世の果て、数多の終焉（2018）	出演 :ロベール・タッセン
ワンネーション・ワンキング（2018）	出演
エヴァ（2018）	出演 :ベルトラン・バラデ
グザヴィエ・ドラン　バウンド・トゥ・インポッシブル（2016）	出演
ザ・ダンサー（2016）	出演 :ルイ・ドルセー伯爵
たかが世界の終わり（2016）	出演 :ルイ
サンローラン（2014）	出演 :イヴ・サンローラン
約束の葡萄畑　あるワイン醸造家の物語（2009）	出演 :天使ザス
インサイドゲーム（2009）	出演
ハンニバル・ライジング（2007）	出演 :ハンニバル・レクター
ジャック・ソード　選ばれし勇者（2007）	出演
パリ、ジュテーム（2006）	出演
ロング・エンゲージメント（2004）	出演 :マネク
THE LAST DAY（2004）	出演
かげろう（2003）	出演 :イヴァン

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.